

個人投資家さま向け  
会社説明会

# 西日本鉄道株式会社

2026年3月6日(金)

証券コード：9031





本日のご説明内容  
**AGENDA**

01

にしてつグループの概要

3

02

第16次中期経営計画の  
戦略・具体策の進捗状況

13

03

通期業績予想(2025年度)

28

04

株主還元・株主優待

31

05

長期ビジョン実現に向けて

34

2025年4月24日開業

ONE FUKUOKA BLDG.

-ワン・フクオカ・ビルディング-

# 01 にしてつグループの概要



# 西日本鉄道株式会社 [Nishi-Nippon Railroad Co.,Ltd.]

創業	1908年12月17日
事業内容	鉄道および自動車による運送事業、利用運送事業、航空運送代理店業、通関業、不動産の売買および賃貸業、ホテル事業、その他
会社数	子会社85社、関連会社54社、1学校法人 [2025年12月末]
本社所在地	福岡県福岡市中央区天神一丁目11番1号
代表者	取締役社長執行役員 林田 浩一 (はやしだ こういち)
資本金	261億5千7百万円
従業員数(連結)	18,956人 [2025年3月31日現在]
株主数	23,207人 [2025年5月30日現在]
上場市場	東証プライム、福証 [証券コード：9031]
株価・時価総額	3,254円・約2,600億円 [2026年2月27日終値]
発行体格付	JCR：A+(安定的) R&I：A(安定的)



1908年	1940年代	1950年代	1960～70年代	1980年代	1990～2000年代	2010年代～
創業	西鉄誕生	バス事業の発展	不動産業・流通業の展開	国際物流事業の成長	天神のまちづくり	グローバルビジネスの拡大

**1908年**  
“九州電気軌道”設立



**1961年**  
福岡ビルの開業



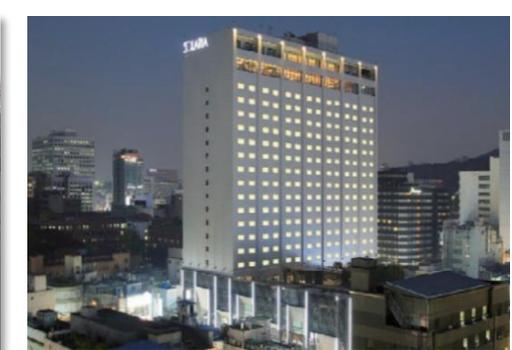
**1963年**  
西鉄ライオンズ優勝



**1990年頃**  
福岡～東京線 はかた号運行



**2015年**  
ソラリア西鉄ホテル明洞開業



**1948年**  
航空代理店業の開始



航空代理店業開始当時の新聞広告(1948年)

**1969年** 西鉄ストア  
1号店 朝倉街道店開業



**1969年**  
西鉄グランドホテル開業



**1997年**  
ソラリアターミナルビル竣工



**2025年**  
ONE FUKUOKA BLDG.開業



※通称 ワンビル

## 運輸業

鉄道

バス

タクシー

運輸関連

[19社]

2024年度決算

運輸業 17%

809億円

営業収益  
4,435億円

運輸業 18%

50億円

営業利益  
267億円

## 鉄道事業



福岡県を南北に縦断する天神大牟田線、福岡市東部での貝塚線、北九州市での筑豊電気鉄道等を運行

車両数 (西鉄)

298 両

営業キロ・駅数 (西鉄)

106.1km・73 駅

輸送人員 [乗合] (西鉄)

10,301 万人

## バス事業



路線バスや九州各県を中心に都市間を結ぶ高速バス、貸切バス事業を運営

車両数 [乗合 + 貸切] (西鉄グループ)

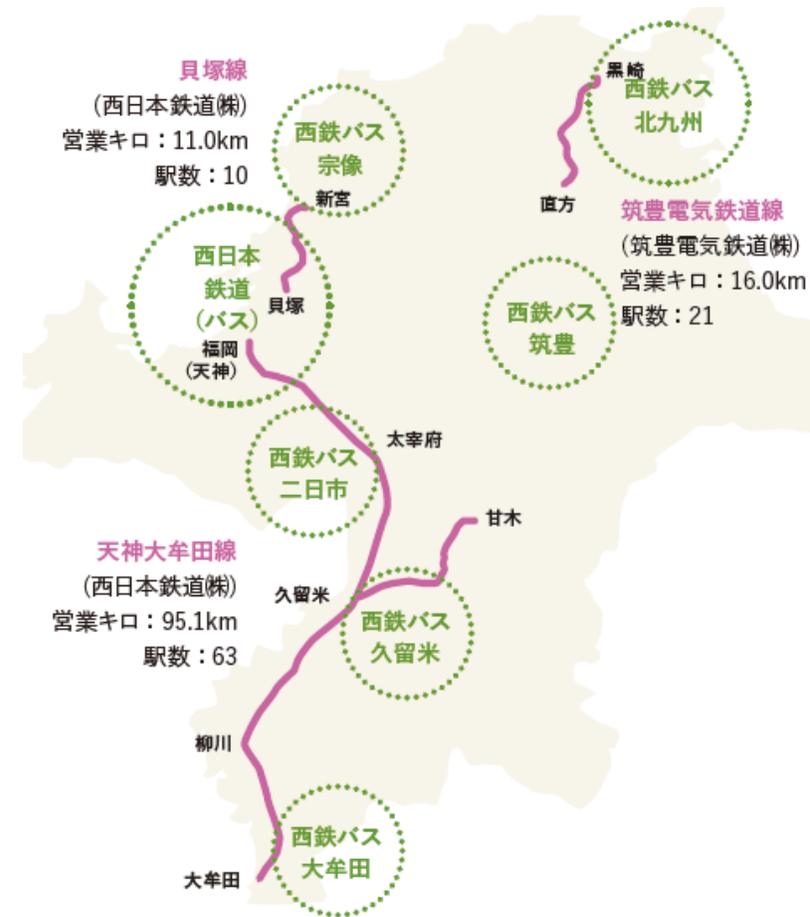
2,606 台

実車走行キロ [乗合] (西鉄グループ)

10,005 万キロ

輸送人員 [乗合] (西鉄グループ)

20,747 万人



## 不動産業

賃貸

住宅

その他不動産

[12社]

2024年度決算

不動産業 19%

878億円

営業収益  
4,435億円

不動産業 35%

97億円

営業利益  
267億円

## 賃貸事業



福岡市内を中心としたオフィスビルや、「ソラリアプラザビル」、「ソラリアステージビル」などの各商業ビル等を運営

12 オフィスビル賃貸可能面積

約 **6.5** 万㎡

主要6 商業ビル賃貸可能面積

約 **7** 万㎡

主要6 商業ビル売上高

**523** 億円

## 住宅事業



沿線地域を中心に戸建住宅や賃貸・シニアマンションを展開。分譲マンションは首都圏や域外の中核都市にも展開

分譲マンション販売数

**695** 戸

戸建住宅販売区画数

**175** 区

賃貸マンション供給数

**8** 棟 **818** 戸

シニアマンション供給数

**11** 棟 **1,527** 室

## 海外開発事業



東南アジア、アメリカで住宅等の開発を推進

海外不動産案件実績  
[住宅・収益不動産]**5カ国25案件**

(ベトナム・インドネシア・タイ・フィリピン・アメリカ)



※数値は2025年3月末時点

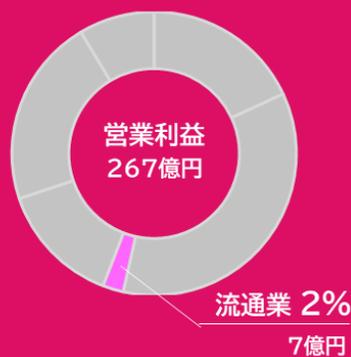
## 流通業

ストア

生活雑貨

[2社]

2024年度決算



## ストア事業



福岡県、佐賀県において「にしてつストア」、  
「レガネット」、「スピナ」などのスーパーマーケット事業  
のほか、酒類販売業やフード事業などを展開

スーパーマーケット店舗数

**64** 店舗 福岡県内店舗数 60 店舗

生活雑貨販売事業 **INCUBE**

「雑貨館インキューブ」として福岡以外の九州や  
本州にも店舗展開

生活雑貨販売業店舗数（インキューブ）

**18** 店舗 福岡県内店舗数 8 店舗

Topics 「博多やりうどん」初の海外展開！

- ✓ 海外フランチャイズ1号店として、  
「博多やりうどん 香港店」をオープン
- ✓ 香港への出店を皮切りに、中国やマカオ、  
タイなどアジア圏での展開を計画



◀ 名物「博多やりうどん」



▲ 雑貨館インキューブイオンモール直方店  
(2024年4月オープン)

※数値は2025年3月末時点

## 物流業

国際物流

国内物流

[26社]

2024年度決算



営業利益  
267億円

物流業 14%  
38億円

## 国際物流事業



航空・海上の輸出入貨物の輸送や、在庫管理等のロジスティクス事業など、あらゆるニーズにお応えするグローバルな総合物流サービスを提供

事業展開国・地域 **世界 28** ヲ国・地域 **119** 都市

航空貨物取扱量・件数 航空輸出 **10.3** 万 t ・ 航空輸入 **32.1** 万 t

海運貨物取扱量 海運輸出 **11.2** 万 TEU ・ 海運輸入 **14.6** 万 TEU



Topics!

NNR台湾社による  
桃園ロジスティクスセンター  
の開業(2024.11)



主要施設(桃園空港、台北港、新竹サイエンスパーク)から1時間圏内の好立地に位置



※数値は2025年3月末時点

レジャー・  
サービス業

ホテル

飲食

旅行

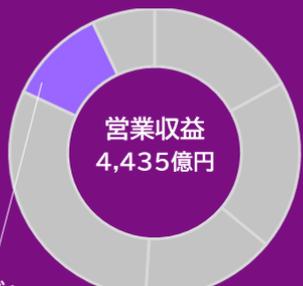
広告

娯楽

その他  
サービス

[18社]

2024年度決算

レジャー・  
サービス業 11%  
527億円レジャー・  
サービス業 22%  
59億円

## ホテル事業



シティホテルとして天神に2店舗、宿泊主体型ホテルとして「ソラリア」、「クルーム」、「西鉄イン」のブランドで国内外に店舗展開

ホテル  
出店数 **23** 店舗

海外含む福岡県外  
店舗数15店舗

旅行事業  西鉄旅行

プロスポーツチームのサポート等、多岐にわたる旅行サービスを提供

## 娯楽事業



水族館「マリンワールド」等を運営

マリンワールド年間来館者数 約 **113** 万人



西鉄ホテル  
クルーム バンコク  
シーロム  
(2024年9月開業)



▲マリンワールド「ペンギンビーチ」  
(2024.3 新設)

※数値は2025年3月末時点

## その他

ICカード

車両整備関連

建設関連

金属リサイクル

[9社]

2024年度決算

その他 7%

310億円

営業収益  
4,435億円

その他 9%

24億円

営業利益  
267億円

## ICカード事業



「nimoca」の発行や電子マネーサービスを提供

交通系 IC カード nimoca 累計発行枚数 約 **570** 万枚

## 車両整備関連事業

バス・一般車両の整備・修理や車両改造等

## 建設関連事業



マンション等の建設やインフラ整備工事等

## 金属リサイクル事業



金属くずの加工処理および売買等

Topics!

西鉄建設が福岡労働局

「ベストプラクティス企業」に選定!

福岡労働局2024ベストプラクティス企業に  
選定され、福岡労働局長が当社の白木原駅  
店舗開発工事現場を訪問

## 【動画】西鉄×天神HISTORY



## 02 第16次中期経営計画の 戦略・具体策の 進捗状況



## [企業理念－基本理念]

にしてつグループは、  
「出逢いをつくり、期待をはこぶ」事業を通して、  
“あんしん”と“かいてき”と“ときめき”を提供しつづけ、  
地域とともに歩み、ともに発展します。

## [企業メッセージ]

まちに、夢を描こう。  
Connecting your dreams

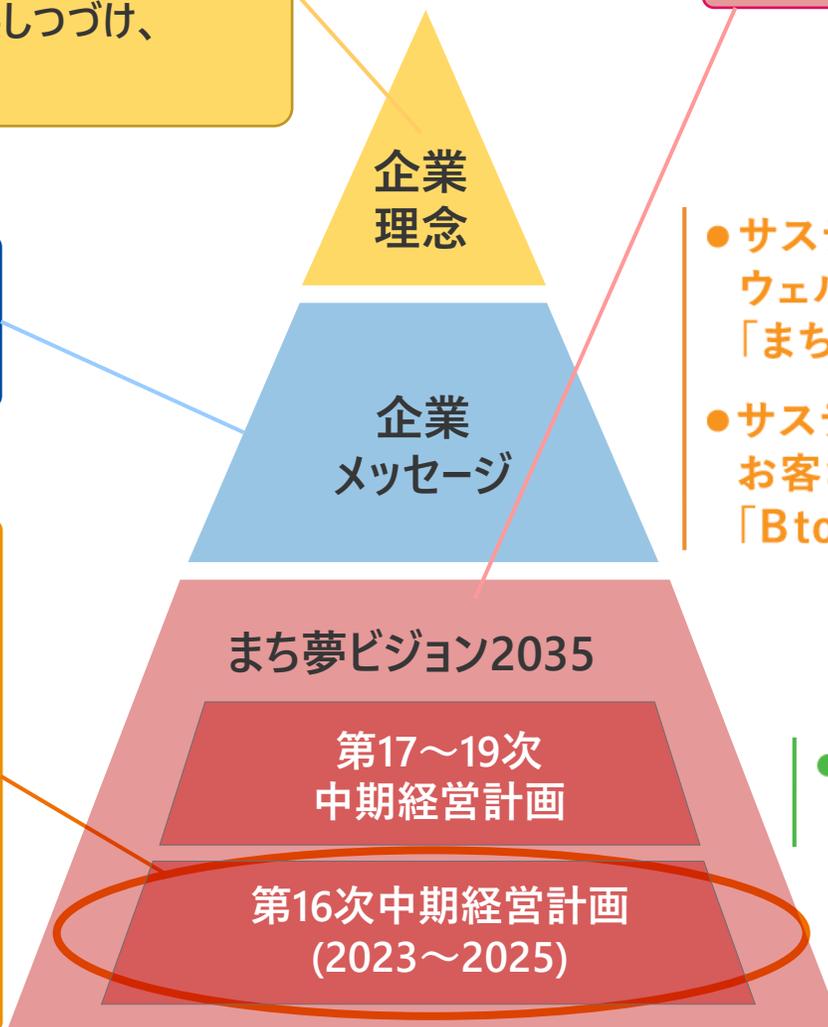
## [第16次中期経営計画]

## テーマ

サステナブルな成長への挑戦  
～ Challenge for sustainable growth ～

## 基本方針

新長期ビジョン「にしてつグループまち夢ビジョン2035」の実現に向けた基盤づくりとして、  
ポストコロナ社会における更なる構造改革と、  
企業価値を高める成長戦略を推進する



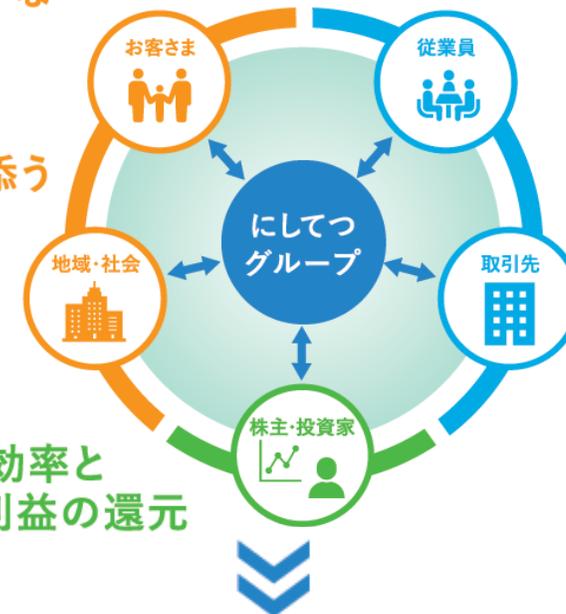
## [まち夢ビジョン2035 テーマ]

「濃やかに、共に、創り支える」  
～ Grow in harmony with you ～

2035年に提供していきたい価値

- サステナブルでウェルビーイングな「まち・地域」
- サステナブルでお客さまに寄り添う「BtoB物流」

- 共創し共に成長できる関係構築  
(健全で対等なパートナーシップ)



- 高い資本効率と安定した利益の還元

「居心地よい幸福感あふれる社会」への貢献

(25/11公表時点)

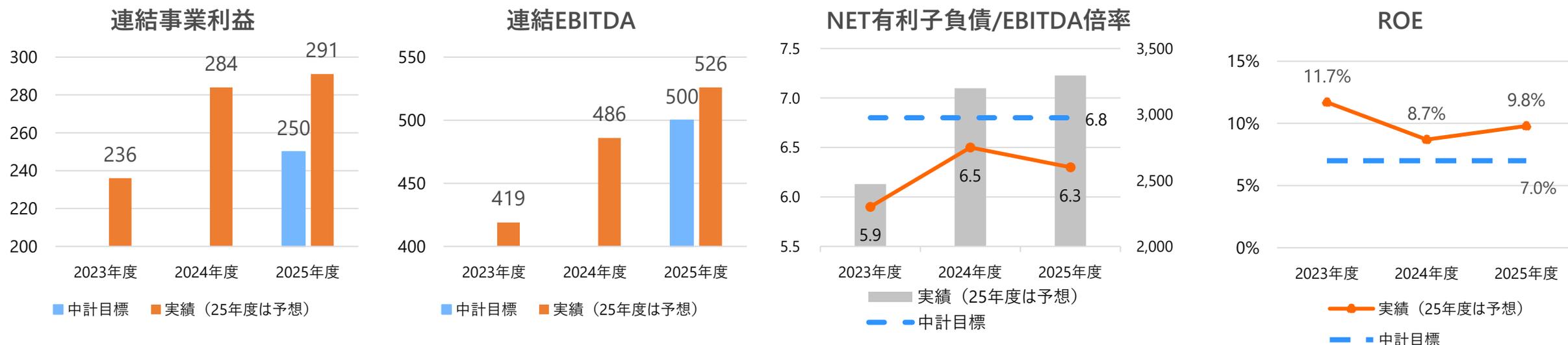
	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予想
連結事業利益	236 億円	284 億円	291 億円
連結EBITDA (事業利益ベース)	419 億円	486 億円	526 億円
NET有利子負債/EBITDA倍率	5.9 倍	6.5 倍	6.3 倍
ROA (総資産事業利益率)	3.4 %	3.8 %	3.7 %
ROE (自己資本当期純利益率)	11.7 %	8.7 %	9.8 %

まち夢ビジョン2035

2035年度 目標
370 億円
660 億円
5 倍台
-
8 %程度

ワンビル  
 平年稼働  
 EBITDA  
 + 40~50億円

## 【経営数値目標の達成状況】



## 第16次中計期間の投資計画

(単位：億円)

	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 計画	合計 (2023~ 2025年)
設備投資	681	618	446	1,745
成長	525	458	240	1,223
安全	69	57	48	174
維持更新	87	103	157	347
分譲投資※1	342 (33)	416 (119)	470 (48)	1,227 (199)
投融资	122 (101)	34 (7)	197 (149)	353 (258)
うち海外 開発事業※2	50 (37)	22 (2)	84 (37)	156 (76)
投資総額※3	1,144 (815)	1,068 (743)	1,113 (643)	3,325 (2,201)

・単純合算、億円未満を四捨五入

※1...()内は分譲原価回収を考慮した純投資額

※2...()内は資本回収を考慮した純投資額。

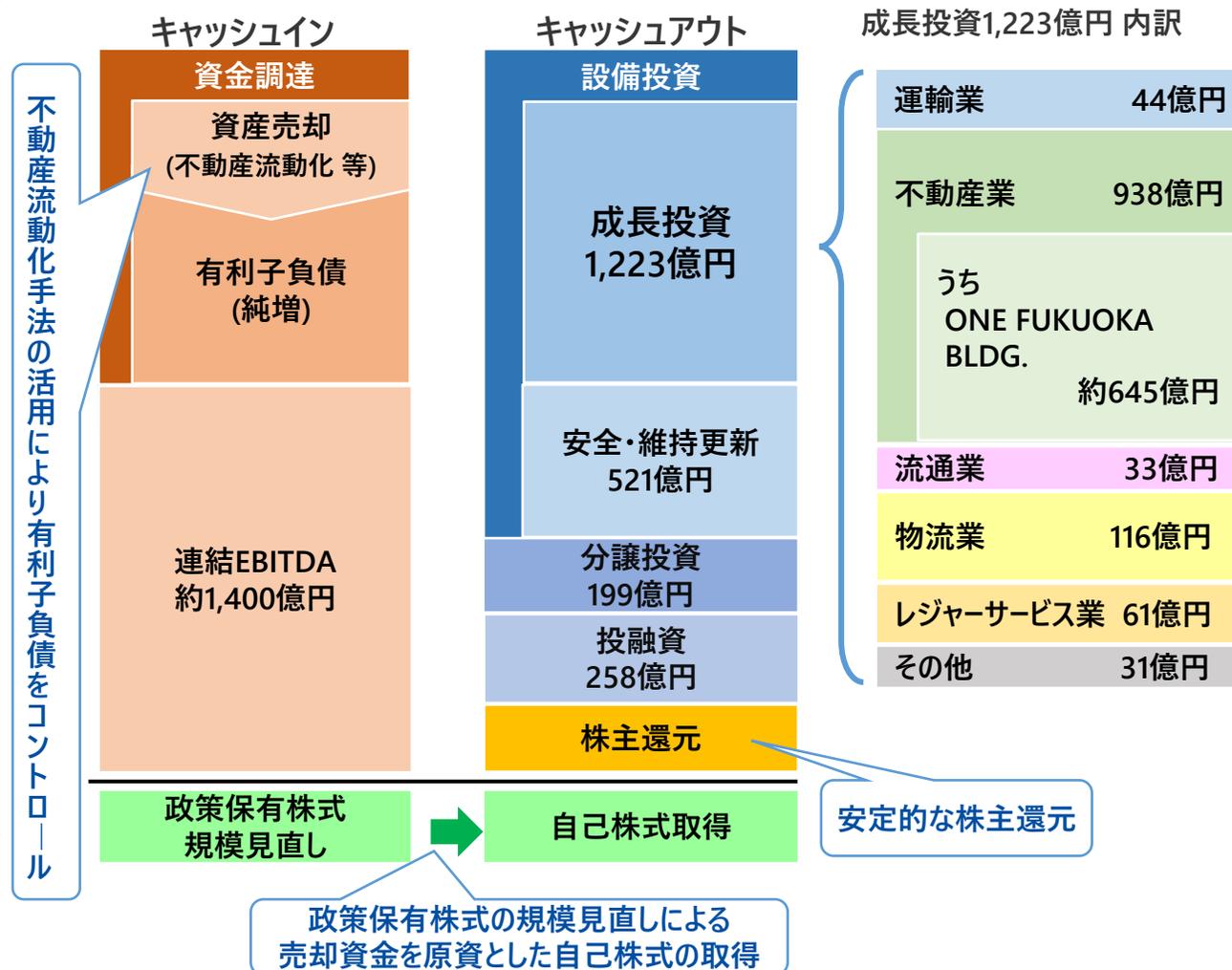
海外開発事業は海外住宅・収益不動産開発

※3...()内は分譲原価回収・資本回収を考慮した純投資額

## (参考) 資金配分の考え方

財務健全性の確保に留意しながら、ワンビルをはじめとした長期ビジョン実現の基盤となる成長投資を実行

(3カ年累計イメージ)



## まち夢ビジョン2035



## モビリティサービス

鉄道 バス タクシー

安全あんしんで持続可能な  
次世代モビリティネットワークの実現

## 「リアルな場」提供サービス

オフィス SC 住宅 ホテル  
レジャー 地域ソリューションウェルビーイングな場づくりを提案する  
まちづくりソリューションの構築

## BtoC 物販サービス

ストア 生活雑貨

地域コミュニティのハブとなり  
新しい出逢い・購買体験を提供

## BtoB 物流サービス

国際物流 国内物流

世界で戦える事業規模の確保と高度な  
専門性で濃やかなロジスティクスを構築

## 新領域事業への挑戦

環境資源 農水産 ウェルネス

再生可能エネルギー活用とサーキュラー  
エコノミーの実現  
食のビジネスで地域産業の活性化と  
ブランド化実現  
自分らしく健康に生きられる社会を実現

## 第16次中計《主な具体策・アクションプラン》

- ・運賃改定の実施・準備
- ・ノウハウ等を活用した新規収入源の獲得拡大
- ・西鉄福岡(天神)駅のホームドアの整備等による安全強化 等

- ・天神ビッグバンを牽引する大型PJの推進
- ・私募ファンドの活用とノンアセットビジネスの強化
- ・既存案件の着実な事業推進(海外不動産) 等

- ・物価高に対応した販売価格への転嫁
- ・物流の効率化によるコスト減
- ・既存店舗のリニューアル 等

- ・機動的入札対応の推進
- ・重点品目別販売戦略の策定と推進
- ・半導体産業の集積が進む熊本地区を含む、九州での事業拡大等

- ・再生可能エネルギー電源開発事業
- ・農水産領域の事業化
- ・M&A等による事業創出 等

# 運輸業

- 鉄道
- バス
- タクシー
- 運輸関連

## 運賃改定

約28億円/年の増収効果  
(グループ全体)

- 路線バスの運賃改定実施 (2024年1月西鉄本体実施)
- 鉄道運賃改定 (2026年4月予定)

約23億円/年の増収効果



## 持続可能な事業運営体制の構築

- バス乗務員確保に向けた待遇改善、採用競争力強化
- バス・タクシーグループ会社再編

今年度は採用者数が  
退職者数を上回る  
※2026.2時点



## インバウンド需要の獲得

- 高速バス、空港関係路線バス増強

(太宰府や湯布院行きバス増強、「博多駅～福岡空港国際線」連節バス導入)



◀ 太宰府ライナーバス「旅人」



◀ Fukuoka BRT(連節バス)



## 不動産業

賃貸

住宅

その他不動産

九州における半導体関連等の  
物流需要拡大を見据えた開発

## ➤ 賃貸用物流施設の開発

- 佐賀県鳥栖市：単独開発、2026年10月竣工
- 熊本県熊本市：共同開発、2027年夏頃竣工
- 福岡県福岡市：共同開発、時期未定

福岡県・首都圏外の中核都市における  
分譲マンション等開発事業の展開

- 2024年度物件 熊本市、長崎市、札幌市
- 2025年度物件(予定) 京都市、岐阜市など

## 海外でのまちづくりに向けた事業の拡大

- パートナー連携による既進出国での着実な事業推進
- インド・ムンバイにおける賃貸オフィスの共同開発

⇒

6カ国・29案件へ拡大

※2026.2時点



▲熊本における物流倉庫外観(イメージ)



▲サンリヤン岐阜グランコンド



▲米・アリゾナ州 物流施設(イメージ)



▲印・ムンバイ オフィス(イメージ)

# 不動産業

- 賃貸
- 住宅
- その他不動産



ONE FUKUOKA BLDG.

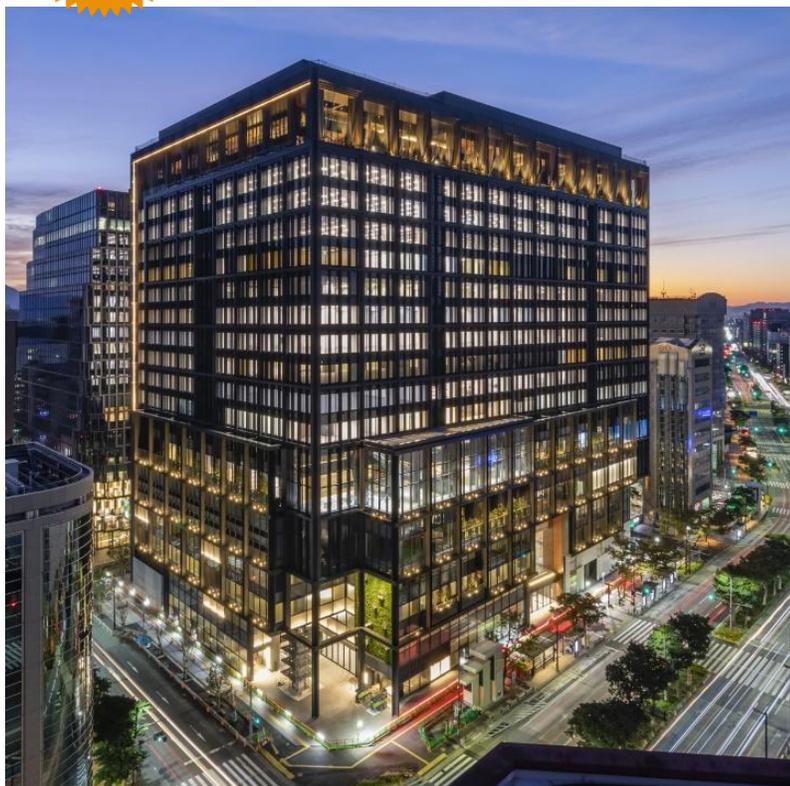
## <フロア構成>

19F	ホテル
18F	
17F	オフィス
5	
8F	
7F	スカイロビー
6F	
5F	食堂
4F	商業
5	
B2F	
B3F	駐車場
B4F	



福岡市都心部再開発プロジェクト「天神ビッグバン」の中心

# ONE FUKUOKA BLDG. (ワン・フクオカ・ビルディング) 開業



◀ 2025.4.25  
開業セレモニー

### 商業



- 131店舗のうち、新業態を含む60店舗が九州初進出
- 開業15日目に100万人、足元では1,200万人を突破

### オフィス



- オフィス充足率は契約ベースで約9割
- CICは約110の企業/団体が入居



### ホテル



- 宿泊、レストランともに好調
- ラグジュアリーホテル最高峰の賞 “World Luxury Hotel Awards” でGlobal Winnerを受賞



◀ 2025.5.8  
Thursday Gathering  
(左：福岡市 高島市長  
右：西鉄 林田社長)

## 【動画】 ONE FUKUOKA BLDG. (ワン・フクオカ・ビルディング)



## 流通業

ストア

生活雑貨

## 新規出店・店舗リニューアル・利用状況を見極めた店舗の撤退

## ➤ 新規出店・店舗リニューアルの推進

- ワンビル開業に合わせ、レガネット天神店リニューアルによる惣菜等の強化(2025.6)

## ➤ 利用状況を見極めた店舗の撤退

▲レガネット天神  
(2025.6)

## 収益性の向上・改善

- 高粗利率商品の販売構成比見直し
- 物流の効率化による配送コスト低減

## 最新技術による効率化、事業拡大

- AI技術を活用した発注支援システム導入
- 店頭販促(POP)へのAI技術の活用(実証実験)



新店



▲博多やりうどん香港 (2025.10)

▲雑貨館インキューブ  
イオンモール大牟田 (2025.10)

▲レガネット春日原 (2026.2)

## 物流業

国際物流

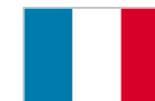
国内物流

## 海外ネットワークの拡充

- 支店開設、各駐在員事務所の現地法人への格上げの検討・推進
  - ・ スービック(フィリピン)事務所、モンテレイ(メキシコ)事務所開設 (2025.9)

## 今後の主な展開先

- ・インドネシア (マカッサル)
- ・オーストラリア (パース・アデレード)
- ・カナダ (トロント)
- ・中国 (合肥・平湖・長春・長沙)
- ・ドイツ (デュイスブルク)
- ・フランス (リヨン) 他



## 九州での事業強化

- 半導体産業の集積が進む熊本地区での事業拡大
- 九州の食品ビジネスの拡販

## 重点品目の選択と集中

- 重点品目ごとの戦略策定・推進取扱による重量拡大 (航空、自動車、半導体、アパレル、食品)

Topics!

関東ロジスティクスセンター  
の開業(2024.7)



✓当社国内最大規模のロジスティクス拠点で、  
物流事業におけるフラッグシップ



# レジャー・サービス業

ホテル

旅行

娯楽

飲食

広告

その他サービス

## 新規ホテル出店計画の着実な推進

- ソラリア西鉄ホテル大阪本町(仮称)  
(2026年度冬開業予定)



◀ 外観イメージ

- ソラリア西鉄ホテル福岡エアポート (仮称)  
(2027年夏開業予定)

## 西鉄エアサービス 空港受託業務の新規獲得

- 福岡空港・成田空港で海外の各航空会社からの受託を開始



## 西鉄エアサービスって何をしている会社？

- ✓ 飛行機が安全に運航するために地上からサポート



ランプハンドリング

旅客サービス

- ✓ 福岡空港をはじめ、新千歳空港など9空港で  
国内外20社超の航空会社から空港業務を受託



- ✓ グループ会社の中でも成長著しい企業の一つ



## その他

ICカード

車両整備関連

建設関連

金属リサイクル

## M&amp;A・アライアンスにおける事業創出

- ヒノマルホールディングスの全株式取得(2025.10)  HINOMARU

※ヒノマルホールディングス(株)は2026.3.31を効力発生日としてヒノマル(株)に吸収合併

ヒノマル株式会社の概要			
本社	熊本県熊本市	売上高	約128億円 (2025年3月期)
設立	1947年2月	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肥料、農薬、農業・畜産資材の卸売</li> <li>・農業用施設工事の請負・施工</li> </ul>
資本金	100百万円		



## エネルギー領域における事業拡大

- 再生可能エネルギー電源開発事業の拡大
- 系統用蓄電池事業の事業拡大



西鉄自然電力  
バッテリーハブ宇美

自治体	取組内容
 のおがたし NOGATA CITY	汚泥再生処理センターのPPAを受注
 うきは市 Ukiha City	環境省 脱炭素先行地域 (第4回) 選定
 熊本県 Kumamoto Prefecture	環境省 脱炭素先行地域 (第4回) 選定
 福岡市 FUKUOKA CITY	環境省 脱炭素先行地域 (第5回) 選定
 篠栗町 SASAGURI TOWN	脱炭素ロードマップ策定業務を受注



## 人的資本経営の推進

### ➤ 事業拡大を見据えた多様な人財の確保

- ✓ 賃金水準の引き上げ
- ✓ 定年延長（満60歳→満65歳）
- ✓ デジタル人財の育成 等
- ✓ 新本社への移転に伴う働きやすい環境の構築



### Topics! レトロフィット電気バスの製造

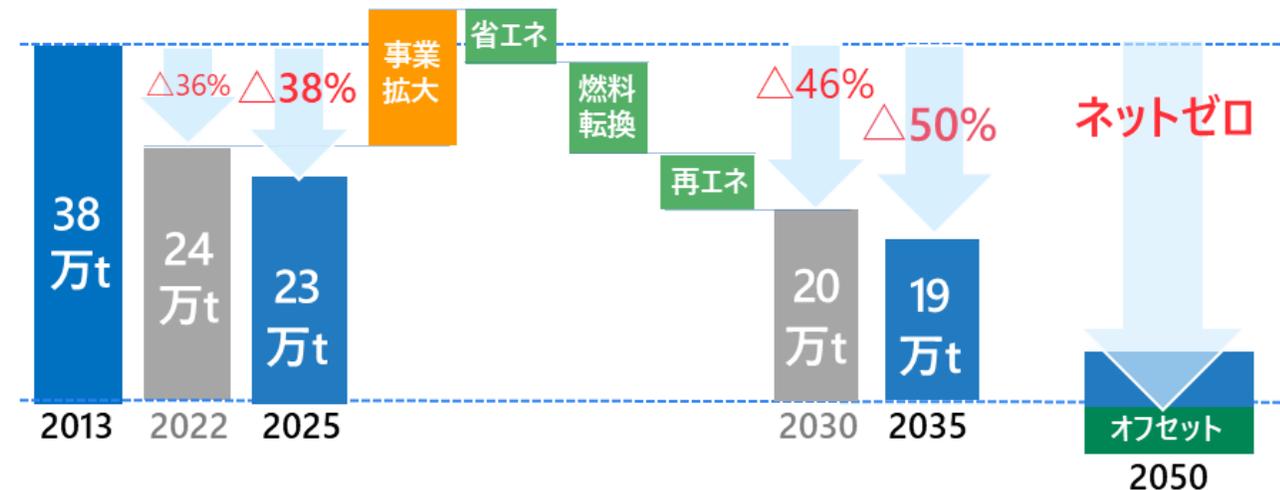


- ✓ 古い車両を電気バスに改造することで、新車の約半額で製造可能
- ✓ にしてつグループで約30台/年の導入を目指す

## カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み

### ～CO2排出量の削減目標(Scope1+2)およびCO2削減・カーボンニュートラルに向けた主な施策～

- ✓ 鉄道事業におけるVVVF車やバス事業におけるレトロフィット電気バス等の導入によるCO2排出量の削減
- ✓ ホテルズ事業では国内全18店舗でカーボンフリー電力を使用
- ✓ Scope1,2の第三者検証実施、Scope3におけるカテゴリー別の開示 等



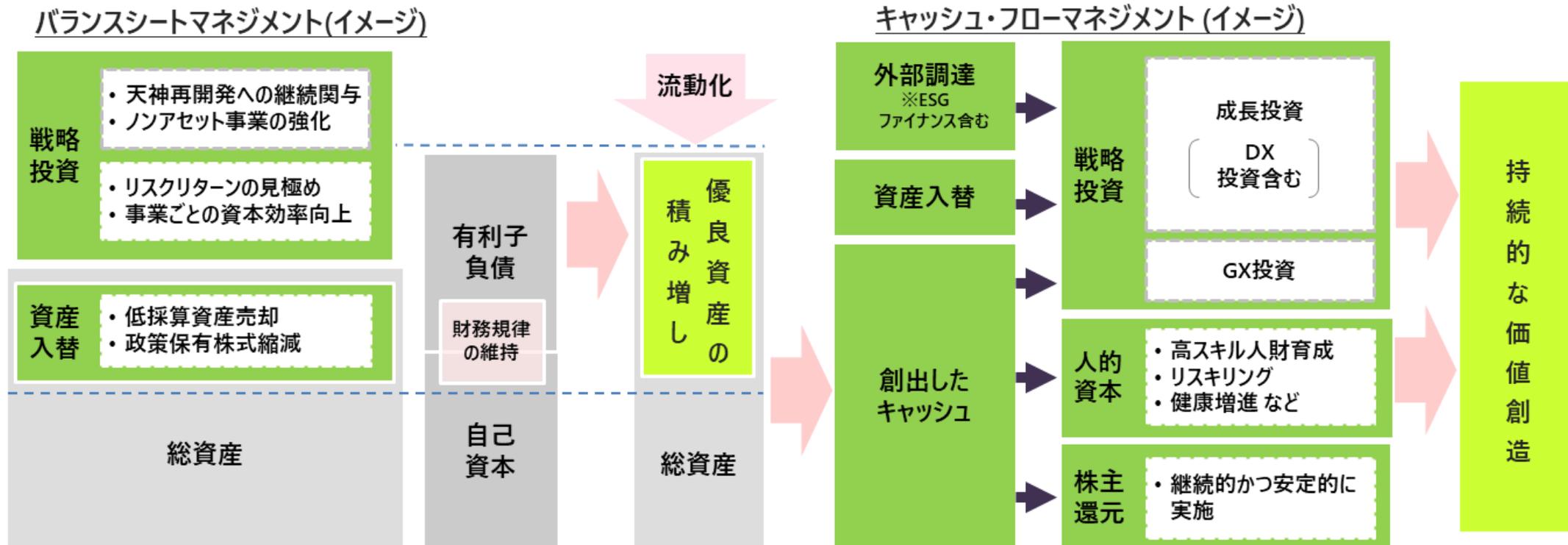
## ROEの向上を意識した規律あるBSマネジメント・CFマネジメントの実施

～長期ビジョン「まち夢ビジョン2035」財務運営方針～

- 資本効率を重視し、低採算資産の入替や流動化手法の活用により、優良資産を積み増す
- 創出したキャッシュは、戦略投資、人的資本への投資、株主還元に分

《目標とするROE》

- 第16次中期経営計画「2025年度 **7%**」
- まち夢ビジョン2035 「2035年度 **8%程度**」



## 03 通期業績予想 (2025年度)



(単位：億円)

	2025年度 (予想)	2024年度 (実績)	増減	増減率	主な増減内容	前回公表 ('25/11公表)	差異
営業収益	4,727	4,435	292	6.6 %	(+) 住宅:販売区画数の増、 賃貸:ONE FUKUOKA BLDG.開業	4,765	△38
営業利益	282	267	15	5.8 %	(+) 住宅及び国際物流の粗利の増	270	12
経常利益	343	287	56	19.3 %	(+) 持分法による投資利益の増加	276	67
親会社株主に帰属する 当期純利益	310	208	102	49.0 %	(+) 固定資産売却益の増加	250	60

## ( 前回公表との差異 )

営業収益 : 不動産業における住宅事業でのマンション販売計画の見直し

営業利益 : 物流業における国際物流事業での粗利の増加やレジャー・サービス業におけるホテル事業での客室単価の上昇

経常利益 : 持分法適用会社である大名プロジェクト特定目的会社での信託受益権の一部売却や海外不動産事業での投資損益の改善等に伴い、持分法による投資利益が増加

(単位：億円)

		2025年度 (予想)	2024年度 (実績)	増減	営業利益の主な増減 ( )は主な増減要因	前回公表 ('25/11公表)	差異	営業利益の主な差異 ( )は主な差異要因
全業	営業収益	4,727	4,435	292		4,765	△38	
	営業利益	282	267	15		270	12	
運輸業	営業収益	831	809	22	鉄道、バスの減益	831	-	鉄道、バスの減益
	営業利益	37	50	△13	( 待遇改善による人件費の増加 )	40	△3	( 費用の見込み差 )
不動産業	営業収益	953	878	75	住宅の増益、賃貸の減益	1,036	△83	
	営業利益	109	97	12	( 住宅:販売区画数の増加、 賃貸:ONE FUKUOKA BLDG.開業 )	109	-	
流通業	営業収益	738	720	18	ストアの減益	741	△3	ストアの減益
	営業利益	6	7	△1	( 費用増 )	7	△1	( 粗利減 )
物流業	営業収益	1,531	1,480	51	国際物流の増益	1,502	29	国際物流の増益
	営業利益	59	38	21	( 粗利増 )	52	7	( 粗利増 )
レジャー・サービス業	営業収益	584	527	57	ホテルの増益	566	18	ホテルの増益
	営業利益	61	59	2	( 客室単価の上昇 )	55	6	( 客室単価の上昇 )
その他	営業収益	384	310	74	建設関連の減益	381	3	建設関連の増益
	営業利益	22	24	△2	( 粗利減 )	18	4	( 粗利増 )

## 04 株主還元・株主優待

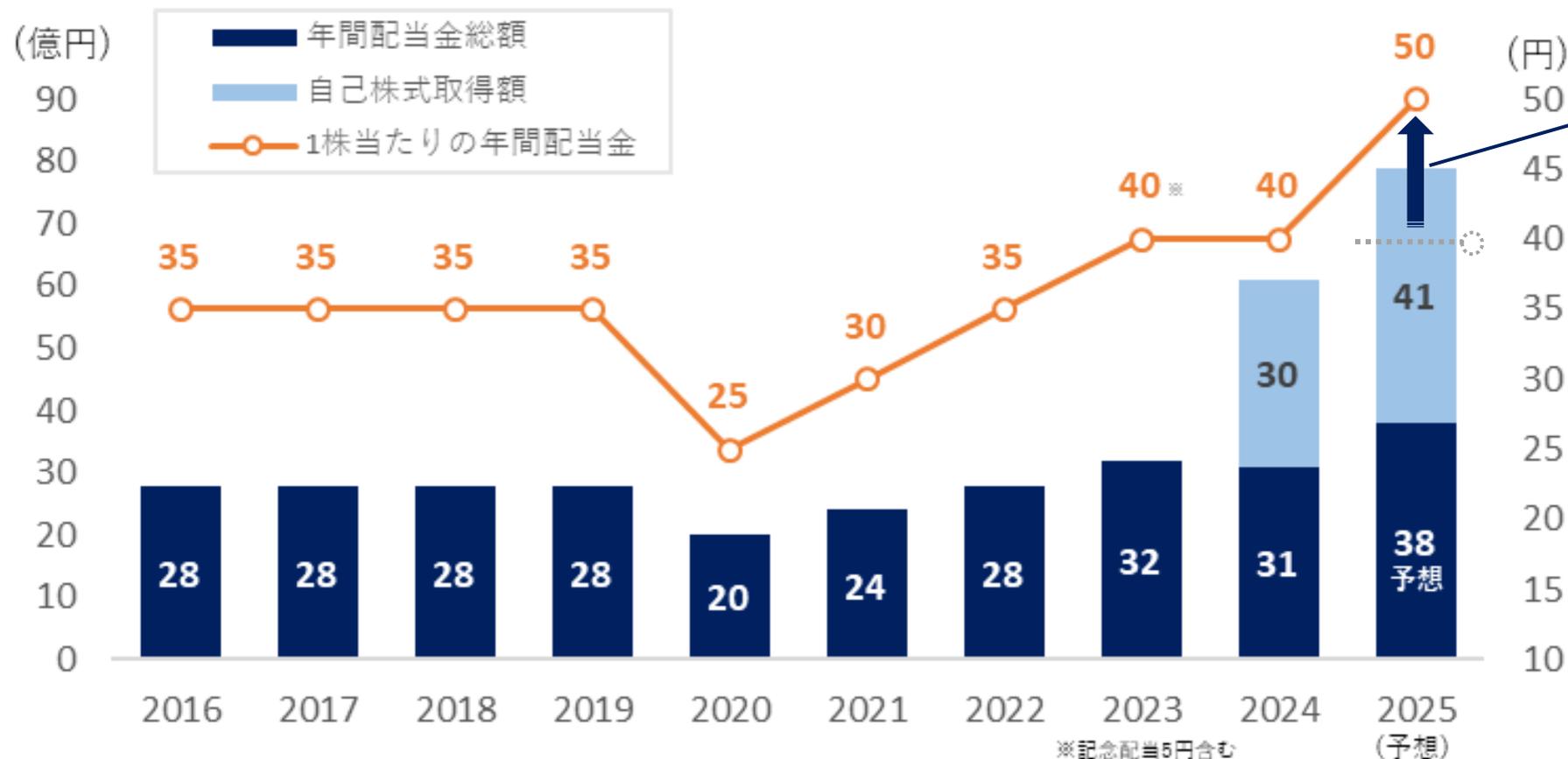


## 配当政策

- 安定した利益還元を重視
- 適切な内部留保の確保による財務体質及び経営基盤の強化を図り、安定的・継続的な配当実施

## 自己株式取得

- 資本効率を意識しつつ、経営環境の変化や業績等に応じて適宜実施
- 2025年度：政策保有株式の保有規模見直し等による売却資金を活用し、200万株を41億円で取得



足元の業績等に鑑み、当初の年間40円から年間50円へ修正

次期中期経営計画策定において、配当性向などの定量的な指標の導入について検討中

➤ 基準日(毎年3月31日・9月30日)の最終の株主名簿に記載された株主様へ、ご所有株式数に応じて優待を発行いたします。

<p>① 電車・バスにお乗りいただけるもの</p>	<p>✓ 回数券方式(100株以上) ✓ 定期券方式(6,000株以上)</p> <p>6,000株以上：電車全線または一般路線バス全線 8,000株以上：電車全線またはバス全線 13,400株以上：電車・バス全線</p> <p>※ 回数券・定期券に代えて自治体等への寄付が可能。</p>	
<p>② 海外を含む全国のホテルで割引が受けられるもの</p>	<p>✓ 宿泊半額割引券(6,000株以上) 等 ※長期保有で半額割引券1枚～3枚追加</p>	
<p>③ その他、当社グループの施設・店舗等で利用可能・割引が受けられるもの</p>	<p>✓ グループ優待商品券500円分(100株以上) ✓ グループ優待カード(100株以上)</p>	

株主優待の詳細は、  
下記HPをご覧ください

西鉄 株主優待

- 西鉄企業サイト  
(株主優待)

<https://www.nishitetsu.co.jp/ja/ir/stock/benefits.html>



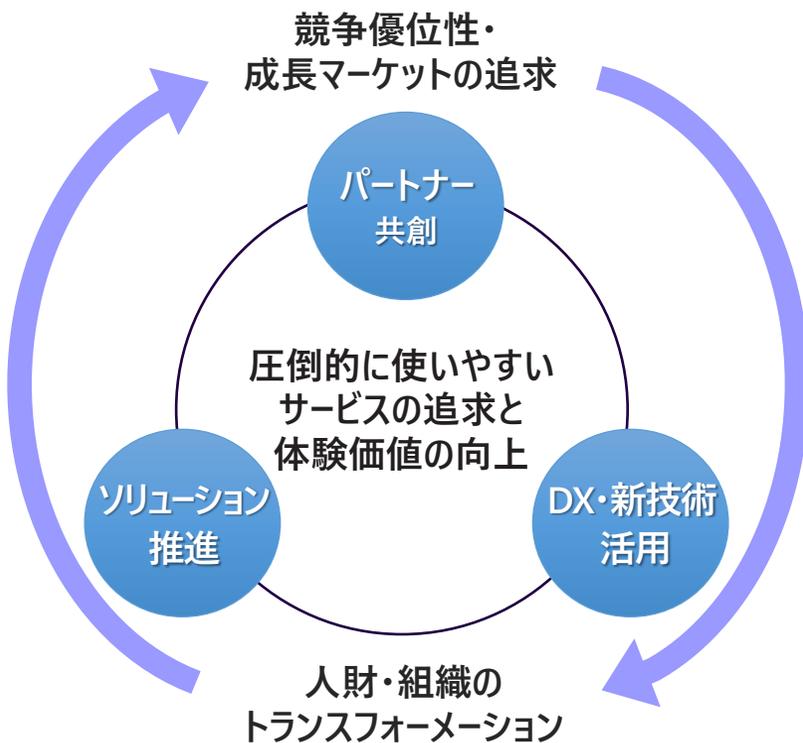
※ 長期保有優待は、当社株式を継続して3年以上保有の株主さまが対象です。

## 05 長期ビジョン実現 に向けて



- ✓ 次期中期経営計画の策定にあたり、まち夢ビジョンに掲げる事業戦略のもと、事業エリアに特化した3つの戦略を策定
- ✓ 沿線まちづくり、まちづくりソリューション域外展開に加え、九州の産業まわりをサポートする事業の強化に取り組む

## 《事業戦略》 ～ビジネスモデルの変革～



## 《エリア戦略》

### 【戦略1】

#### 沿線まちづくり

⇒沿線地域で生活者・観光・インバウンド需要を深耕してまちづくりを推進

### 【戦略2】

#### まちづくり ソリューション 域外展開

⇒沿線まちづくり事業で培ったノウハウを活かし、沿線地域外の国内・海外にまちづくりソリューション事業を展開

⇒まちづくりソリューション事業で獲得した収益と新たな知見を沿線まちづくり事業・産業サポート事業の戦略遂行に還元

### 【戦略3】

#### 産業サポート

⇒西鉄ブランドを活かし、沿線地域・九州への産業集積促進事業を強化

⇒事業分野毎の特性・競争力に応じて九州外国内・海外にも展開

## 【ワンビル後の地権者協働による大型開発プロジェクト】

### ①(仮称)天神一丁目 15・16番街区計画



- 2030年度以降の実現を目標
- 約2.5ha(敷地面積約1.2ha)

### ②(仮称)天神二丁目南ブロック 駅前東西街区プロジェクト



- 2030年度頃の開業頃を目指して地権者と協議中
- 約2.2ha(東西街区区域面積)

### ③福岡家庭裁判所跡地における 複合開発プロジェクト



- 2030年開業予定
- 延床面積48,400㎡

### ④九州大学箱崎キャンパス跡地地区 土地利用事業



- 約28.5ha(一般定期借地含む)

### (天神周辺図)



### (福岡市広域図)



## 目指す方向性

## 具体的な取り組み

## 指標

期待成長率  
向上

- ・ワンビル開業後の中長期的な成長戦略の開示
- ・株主・投資家との積極的な対話
- ・サステナブル経営の強化

次期中計へ

株主資本  
コスト低減

- コーポレートガバナンスの強化
- ESG重要課題に基づくKPIの設定

収益拡大

- ・事業環境の変化を適切に捉えた需要の取り込み  
(インバウンド需要/グローバルサプライチェーンの動向など)
- ・提供する商品・サービスの適正な価格転嫁・価格設定
- ・成長投資の継続による収益の拡大

資本効率  
向上

- ・事業ポートフォリオマネジメントの推進
- ・ソリューションビジネスの強化(アセット保有重視の是正)
- ・政策保有株式の保有目的に応じた規模見直し

最適  
資本構成

- ・財務規律のあるBSマネジメント・CFマネジメントの実施
- ・機動的な自己株式の取得
- ・成長戦略に応じた株主還元水準の検討

事業利益 370億円  
EBITDA 660億円

ROIC向上

NET有利子負債  
/EBITDA倍率  
5倍台財務  
レバレッジ

PER向上

PBR向上

ROE 8%程度

ROE向上

数値は2035年度目標  
※第17次中計公表時(2026.3)に  
目標再設定予定

# 株主・個人投資家の皆さまへ



株主さま・個人投資家さま向けホームページを新設しました。

今後は、本ホームページにて、皆さまにより詳細な情報をお届けしてまいります。ぜひご覧ください。

西鉄 個人投資家

検索



※検索エンジンで「西鉄 個人投資家」と検索もしくは右記QRコードよりアクセスいただけます。

本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を含んだものです。将来の業績は経営環境の変化などにより目標と異なる可能性があることにご留意ください。